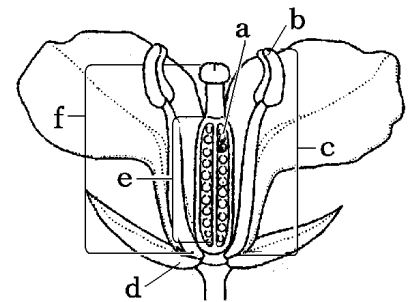


第 10 章	理科(1 年)	名前:	日 付	No.02
	花のつくり			

[問題 1]

右の図は、アブラナの花のつくりを模式的に表したものである。

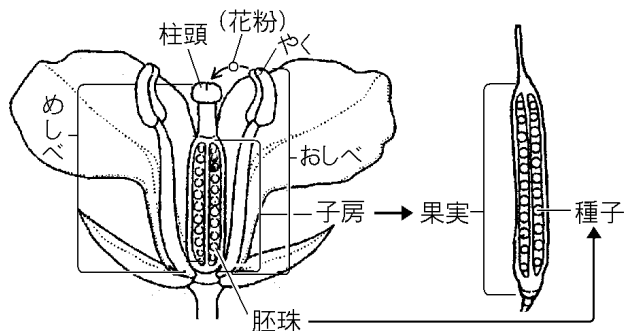
- (1) 図の a～f の部分の名前を書け。
- (2) 花粉がつくめしべの先の部分を何というか。
- (3) 花粉がめしべの先の部分につくことを何というか。
- (4) 花粉がめしべの先の部分についたあとと種子になるところは何か。
- (5) 花粉がめしべの先の部分についたあとと果実になるところは何か。



[解答欄]

(1)a 胚珠	b やく	c おしべ	d がく	e 子房
f めしべ	(2) 柱頭	(3) 受粉	(4) 胚珠	(5) 子房

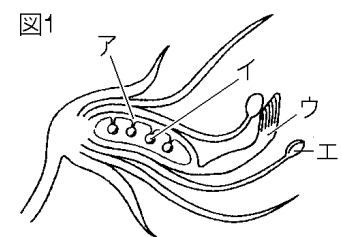
[解説]



[問題 2]

右の図は、エンドウの花と成長したさやを示したものである。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 図 1 で、子房はどの部分か。図のア～エから選べ。
- (2) 図 1 で、種子になる部分はどこか。図のア～エから選べ。
- (3) (2)の部分の名称を答えよ。
- (4) 種子ができるためには、花粉がめしべの柱頭につかなければならない。
これを何というか。
- (5) 図 2 のエンドウのさやは、図 1 のア～エのどれからできたものか。
- (6) エンドウのような植物を、マツなどと区別して何植物というか。
- (7) エンドウやマツのように、花がさいて種子ができる植物を何というか。

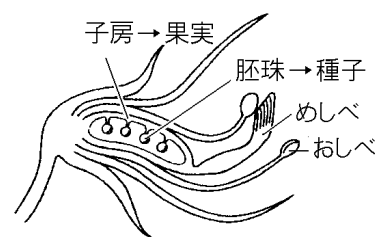


[解答欄]

(1) ア	(2) イ	(3) 胚珠	(4) 受粉
(5) ア	(6) 被子植物	(7) 種子植物	

【解説】

(1)～(5) おしべのやく(エ)の中で花粉が作られる。花粉はめしべ(ウ)の柱頭につくが、このことを受粉という。受粉後、めしべのふもとの部分にある子房(ア)の中の胚珠(イ)は種子になり、子房(ア)は果実になる。エンドウのさやはこの果実である。

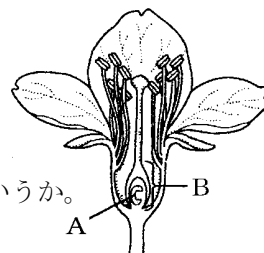


(6)(7) 花がさいて種子ができる植物を種子植物という。種子植物は、図のエンドウのように胚珠が子房で包まれている被子植物と、マツなどのように子房がなく胚珠がむき出しになっている裸子植物に分けられる。

【問題 3】

図は、サクラの花を示している。次の各問いに答えよ。

- (1) A は何か。
- (2) B は何か。
- (3) サクラやユリのように、A が B の中にある植物を何植物というか。

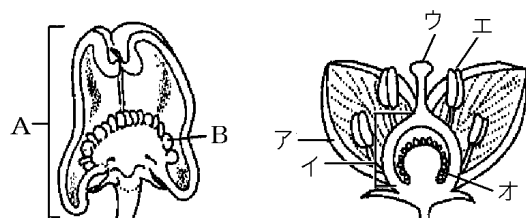


【解答欄】

(1) 胚珠	(2) 子房	(3) 被子植物
--------	--------	----------

【問題 4】

次の図はピーマンとその花の断面を表したものである。各問いに答えなさい。



- (1) 図のア～オの名称を答えなさい。
- (2) 花粉が作られるのは図のア～オのどこですか。
- (3) 花粉がめしべのウにつくことを何といいますか。
- (4) A、B はそれぞれ何を表していますか。
- (5) B はア～オのどれが変化したものか、記号で答えなさい。
- (6) ピーマンやアブラナの仲間には、マツやソテツのような植物の仲間にはない花のつくりがあり、仲間分けをする大切な基準となっています。それは何か、ア～オの記号で答えなさい。

【解答欄】

(1) ア 花弁	イ 子房	ウ 柱頭	エ やく	オ 胚珠
(2) エ	(3) 受粉	(4) A 果実	B 種子	(5) オ
(6) イ				

[問題 5]

右図は、タンポポの花を表している。

(1) 図の A は、次のどれにあたるか。

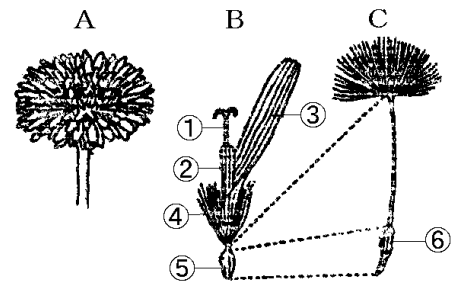
〔1つの花 花弁の集まり 多くの花の集まり〕

(2) 図の B の①～④の名前を書け。

(3) 図の B の①の先を何というか。

(4) 図の B の⑤は、①のものとふくらんだ部分である。C の⑥は、

⑤の部分が成長したものである。⑤と⑥の名前をそれぞれ答えよ。



[解答欄]

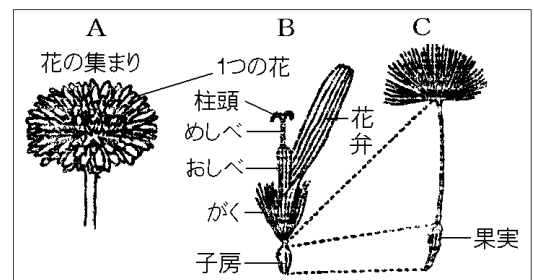
(1) 多くの花の集まり	(2)①めしべ	②おしべ	③花弁
④がく	(3) 柱頭	(4)⑤子房	⑥果実

[解説]

タンポポは上図 B が 1 つの花で、A は B の花が多数集まったものである。タンポポは合弁花類で、5 枚の花弁が集まって 1 つのように見える。

おしべの中で花粉がつくられる。花粉は昆虫の体について運ばれ、めしべの柱頭につき受粉がおこなわれる。(このように昆虫によって花粉が運ばれる花を虫媒花という。これに対し、マツなどの風媒花では花粉は風によって運ばれる)

受粉後、図 B は C のようになり、子房は果実に、子房の中の胚珠は果実の中の種子になる。C の上部のわた毛のような部分は、B のがくが変化したもので、風で飛び散るのに都合がよいようになっている。



[問題 6]

図は、セイヨウタンポポ、アブラナ、エンドウの花をスケッチしたものである。

(1) セイヨウタンポポはどれか。

(2) C の花を 1 つとると、一枚の花弁に見えるが、いくつの花弁が合わさってできたと考えられる合弁花か。次から選べ。

〔3枚 4枚 5枚 6枚〕

[解答欄]

(1) C	(2) 5枚
-------	--------

[解説]

(1) A はアブラナ、B はエンドウ、C はセイヨウタンポポである。

(2) 右図を参照

